

# 市議会だより



「パパ～おかえり♥ぎゅっ」  
絵画 泉 カナ(ペンネーム)

令和元年 8月緊急議会・9月定例会議会

## あんない

9月定例会議会	P2～P3
討論(議案等に対する意見)	P4～P7
8月緊急議会	P7
一般質問(個人17名)	P8～P16
議員合同研修会	P17
議会報告会のお知らせ	P18

## 表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は12月6日(金)です。

編集 議会だより編集委員会  
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

# 9月定例月議会

9月定例月議会は、8月28日から9月26日までの30日間にわたり開催し、平成30年度の各会計決算の認定議案10件、議案19件、意見書案1件、請願1件などを審議しました。

## 人事案件

◎教育委員会の委員の任命  
（敬称略）

青山佳代委員の任期満了（9月30日）に伴い、後任に次の方を任命することに同意しました。

青木 睦  
（栄町）

## 請願

◎全員協議会（第2部）の公開を求める請願  
令和元年9月26日  
不採択

## 意見書（一部省略）

9月定例月議会最終日の9月26日に意見書案1件について審議し、可決しました。

◎定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書  
未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。しかし、学校現場では子どもたちの健全育成にむけて真摯に取り組んでいるものの、いじめや不登校など子どもたちをとりまく教育課題は依然として解決されていない。

また、子どもたちが全国どこに住んでいても、機会均等に一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。しかし、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の国庫負担率は、2分の1から3分の1に引き下げられたままであり、自治体の財政は圧迫されている。教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

よって、当市議会は国に対し、来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への復元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。  
意見書提出先  
内閣総理大臣他4大臣

# 9月定例月議会議案等の審議結果

議案等の賛否 ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案等番号	議案等名	清和					清風		市民派の会		公明党		未来クラブ		郷右近 修	ふじえ真理子	清水 義昭
		堀内 ちほ	いとうひろし	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	月岡 修一	服部 龍一	青木 亮	近藤ひろひで	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう 学			
認定議案1	平成30年度豊門市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案2	平成30年度豊門市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案3	平成30年度豊門市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案4	平成30年度豊門市土地取得特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案5	平成30年度豊門市墓園事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案等の賛否 ○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案等番号	議案等名	清和					清風		市民派の会		公明党		未来クラブ		郷右近 修	ふじえ真理子	清水 義昭
		堀内 ちほ	いとうひろし	鶴飼 貞雄	毛受 明宏	近藤 郁子	三浦 桂司	月岡 修一	服部 龍一	青木 亮	近藤ひろひで	中村めぐみ	林ゆきひろ	ごとう 学			
認定議案6	平成30年度豊門市農村集落家庭排水施設特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案7	平成30年度豊門市有料駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案8	平成30年度豊門市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案9	平成30年度豊門市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定議案10	平成30年度豊門市水上太陽光発電事業特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案60	教育委員会の委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案61	工事請負契約の締結（勅使グラウンド改修工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案62	豊門市公契約条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案63	豊門市子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案64	豊門市有料自転車駐車場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案65	豊門市手数料徴収条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案66	豊門市大学等入学支援金給付条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案67	豊門市大学等入学支援金貸付条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案68	豊門市立公民館条例等の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案69	豊門市総合福祉会館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案70	豊門市障がい児特別支援療育事業の実施に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案71	豊門市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案72	豊門市休日診療所条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案73	豊門市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案74	豊門市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案75	豊門市農村環境改善センター条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案76	豊明勤労会館条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案77	豊門市消防団条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案78	令和元年度豊門市一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告12	平成30年度豊門市継続費に係る精算報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告13	健全化判断比率の報告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
報告14	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
意見書案2	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願3	全員協議会（第2部）の公開を求める請願	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



議案等に対する

# 討論

（9月定例月議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

## ◆清和◆ 平成30年度一般会計・各特別会計 決算に賛成

平成30年度の「未来への約束」予算は未来につけをまわさない責任ある姿勢で執行されました。

単年度収支額は134億3千万円と赤字となり金額的に大きく膨らんでいないことから、バランスの良い財政運営がされていると判断します。

財政力指数は、普通交付税交付団体の中では良い数値で、前年度と比べ数値に変動がない点から安定した財政運営ができていると判断します。

地方消費税交付金は、社会保障費への充当割合が44・4%となり、必要十分な対処がされていると評価します。

財政調整基金には、平成30年度中に2億1437万円を積み増しできま

した。予期せぬ事象に対し、緊急時に対応できるような継続した積み立てを要望します。

各主要事業から、豊明市企業再投資促進補助金は企業の県外流出を防ぎ固定資産税の増収が見込め、事業目的は達成されていると判断します。

文化会館は指定管理となり民間のノウハウが活用された結果が数字に表れると期待しましたが、実績を見る限り満足な結果とは言えません。今後の見通しを協議していただき、指定管理になった恩恵を市民が受けられるよう工夫してください。

審査の結果、全ての事業は適正に執行されたこと判断したことから各認定議案に賛成とします。

## ◆清風◆ 平成30年度一般会計及び各特別会計 歳入歳出決算の認定について賛成

平成30年度における市税は、前年度比0・2%増ですが、収入未済額2億6千万円余りで、収納率は前年度比0・2%上昇したことは徴収体制整備事業による効果の現れとして評価しますが、今後も自主財源の確保に努力してください。

小学校のトイレの洋式乾式化とエアコンの設置は、「未来を担う子どもたちへの投資」と高く評価します。

LGBT普及啓発、要保護児童対策として公認心理師の配置、ひきこもり対策事業などは「安心して暮らせる社会基盤づくり」として評価。また住居系・産業系市街地整備事業は「将来のまちづくり」に向けた事業であ

り、また、それと並行して県道名古屋岡崎線の早期開通を要望します。

財政状況は、前年度と大きな差はなく、経常収支（人件費・扶助費などの経常経費が市税・地方交付金などの一般財源に占める割合）は、前年度比2%上昇したが、その要因は東部知多衛生組合負担金が大で、単年度上昇によるもので、安定した財政運営と判断します。

平成30年度決算は、平成28・29年度と連続性のある予算執行で、限られた財源のもと「市民一人残らず幸せを実感し輝けるまち」を目標に、これからも事業の充実・拡充を期待し、賛成とします。

## ◆市民派の会◆

### ムダが多く、市民にやさしくない決算、増税に便乗した施設使用料引き上げ及び業者寄りの公契約条例に反対

一般会計決算には、反対である。理由は、①事業の実績評価が不十分でPDCAの姿勢に乏しい②児童館や文化会館の民間委託・指定管理は、費用増大・サービス低下というお粗末な結果③公共工事が異常に高い落札率であるうえ、工事成績が良くない④1企業に、市民の税金から1億円を超える補助をしながら、その実態や効果が不透明⑤尾三消防組合加入で効率化・消防力強化と説明していたが、4千万円も負担が増えた、などである。

国保では、高齢者や非正規雇用など経済的弱者が多いのに、高い国保料を引き上げた。農村下水道でも、繰入れがなく使用料が高すぎる。また、前

後駅前有料駐車場は、全市民が使用しているのに、市街化区域住民だけが負担する都市計画税を充当している。これらの特別会計決算には反対、その他は賛成とする。

公契約条例は、労働者を不当な条件の下で働かせるのを防止することに意義があるが、労基法、最賃法の順守等が一部に限られている。むしろ、市内企業優遇を根拠づけ正当化しているので認められない。

そのほか、施設使用料や照明等の手数料を引き上げる条例改正は、長年据え置いてきたものを、消費税増税で市民生活が苦しくなるこの時期に行うのは、行政として配慮に欠けるので反対する。

## ◆公明党◆

### 平成30年度歳入歳出決算認定について賛成

一般会計と特別会計を合わせた全会計の歳入367億円余及び歳出351億円余は、平成27年度を上回り過去最大規模となりました。

この度の決算においても、財務体質は非常に改善され、健全性は十分に維持されて健全な数値となっていることがわかりました。

基金残高においても、すぐそこに迫る歳出の大きな波に備えているという点も理解できました。

社会福祉費においては、ヘルプマークの配布、引きこもり対策の専用窓口「はばたき」の開設により、対象者の社会参加への第一歩が始まりました。衛生費においては、食品ロス削減の取り組みを

開始し、ごみ減量に努めています。

保健衛生費においては、乳がん検診受診者と若い世代を対象にセルフチェックの方法を周知し、乳がんの早期発見を促し、産後検診事業ではさらなる充実を図りました。

消防費においては、消防の広域化を実現し消防力が格段に強化され、災害時の迅速な対応が可能となりました。移動式赤ちゃん駅を3中学校に配備しました。

安心は拡大しています。豊明市の未来を見据え、全ては将来に目をむけた市民のためであります。当局の様々な努力や工夫についても、私たちの役割としてしっかりと市民に伝えてまいります。

### ◆未来クラブ◆

## 平成30年度決算認定議案第1号から第10号に賛成

平成30年度当初予算は、『未来への約束予算』として未来を担う子どもたちへの投資、将来の街づくりに向けた市街地整備や産業立地が重点施策として掲げられた予算である。

ひきこもり対策推進事業の「はばたき」がスタート、ひきこもりに関する相談人数51名、支援実績は延べ536件であり、評価する。

平成30年1月に南部教育支援センターが開設され教育相談体制を強化、相談件数は73件。不登校の予防や早期発見につながっていると評価。本市には40名近い不登校傾向の児童生徒がいる。この子たちを不登校にさせないためにも教員の負担軽減に取り組み、児童生徒と向き合う時間の確保に努めていただきたい。

3世代同居が条件のリフォーム補助金実績はわずか1件。2世代同居も難しい時代に、しかも多くの市民は3世代同居できる敷地がない。制度の見直しを要請。

平成30年4月「債権管理課」を新設、租税の公平性確保に向け滞納整理の体制を整備。市税滞納額は3億800万円から2億8500万円へ減少したが、学校給食費、生活保護費等の滞納は大幅に増加。市全体の回収体制強化を要請。

持続可能な市政運営を目指し、思い切った歳出削減と事業見直しを要望し賛成。

減に取組む、児童生徒と向き合う時間の確保に努めていただきたい。

3世代同居が条件のリフォーム補助金実績はわずか1件。2世代同居も難しい時代に、しかも多くの市民は3世代同居できる敷地がない。制度の見直しを要請。

平成30年4月「債権管理課」を新設、租税の公平性確保に向け滞納整理の体制を整備。市税滞納額は3億800万円から2億8500万円へ減少したが、学校給食費、生活保護費等の滞納は大幅に増加。市全体の回収体制強化を要請。

持続可能な市政運営を目指し、思い切った歳出削減と事業見直しを要望し賛成。

### ◆日本共産党◆

## 平成30年度豊明市一般会計決算、国保、介護、後期高齢者医療特別会計決算に反対

平成30年度は大阪北部地震、7月豪雨等の自然災害で大きな被害が出たが、政府は新型戦闘機の大量購入等、防衛費に5兆円を超える予算を使い、被災者には従来の枠を超える支援がない。自治体

平成30年度は大阪北部地震、7月豪雨等の自然災害で大きな被害が出たが、政府は新型戦闘機の大量購入等、防衛費に5兆円を超える予算を使い、被災者には従来の枠を超える支援がない。自治体

園の待機児童が7人（1月）、消防は広域化で救急現場に短時間で到着する件数が減っていないか懸念がある。

特別会計では国保で1600人、介護で194人の滞納が起きた。払える額に低減するべき。後期高齢者医療では10人が短期保険証扱いとなった。安心の暮らしには不十分と考え反対。

### ◆たんぼぼ◆

## 決算認定「一般会計」&「国保会計」には反対 「工事の平均落札率94%」依然高いまま

【一般会計】次の3点を指摘し、反対とする。

①決算書等だけでなく、全ての施策の評価・課題等の分析結果の資料提示がないこと②公共施設面積全体の3割（小学校7校分）を削減していかなければならないのに、唐小跡施設を残すありきで進めたこと（売却等すれば約20億円の売却益を得られた可能性も）③落札率が高く設計に問題あり。追加工事が多く競争性が働いていない。「国から

1千万円以上の契約については原則、一般競争入札を」と連絡を受けているにも関わらず、4年前に2千万円以上だったのを1億円まで戻したこと。

【国保特別会計】30年度に国保税率を上げ、今後更なる値上げの方向性が示されている。国保加入者全体の約46%を占める低所得軽減対象者の負担増になるため反対。

### ◆清澄◆

## 平成30年度決算認定議案に賛成

一般会計および各特別会計を合わせた決算総額は歳入367億円、歳出351億円であった。実質収支比率が9.0%、実質単年度収支がプラスの2億2千万円であったことから黒字であったと理解する。

借金残高は196億円で前年度比5億円の減、貯金残高は60億円で1億6千万円の増となり、将来負担の軽減にも取り組んだ。

経常収支比率が2%ほど悪化したことは、消防広域化によるもので、今後は義務的経費に注意していく必要がある。

観光プロモーション事業を行ったことは機運が保たれ評価するとともに、今後の観光振興策に期待する。

実績が約束と異なっていた事業については、廃止や見直し等の検討をしていただきたい。

## 8月緊急議会

8月6日に8月緊急議会を開催し、議案等2件を審議しました。

## 議会日誌

7月

- 17日 愛知県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- 18日 広島県三次市議会議員行政視察来訪
- 23日 全員協議会
- 25日 滋賀県大津市議会議員行政視察来訪
- 29日 愛知県競馬組合議会行政視察
- 29日 愛知中部水道企業団議会定例会

9月

- 28日 定例会
- 28日 9月26日 9月定例会
- 28日 議会
- 28日 会派会議
- 10日 議会運営委員会
- 18日 議会だより編集委員会
- 26日 議会運営委員会
- 27日 尾三消防組合議会定例会
- 30日 友好自治体議員合同研究会（豊根村来訪）
- 30日 正副委員長会

8月

- 1日 宮城県岩沼市議会議員行政視察来訪
- 2日 議会運営委員会
- 6日 8月緊急議会
- 7日 尾三11市議会議長協議会（みよし市）
- 8日 愛知中部水道企業団議会行政視察
- 16日 議会運営委員会
- 16日 愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 22日 議会運営委員会
- 22日 会堂競馬場所在都市議会協議会実行運動（東京都）
- 23日 全員協議会
- 23日 会派会議
- 27日 東部知多衛生組合議会

10月

- 1日 健康福祉委員会
- 1日 行政視察（山梨市・松本市）
- 2日 山梨県山梨市議会議員行政視察来訪
- 4日 兵庫県たつの市議会議員行政視察来訪
- 7日 議会だより編集委員会
- 8日 建設文教委員会
- 10日 総務委員会行政視察（石巻市・花巻市）
- 15日 議会だより編集委員会

### 議案等の賛否

議案等番号	議案名	議員名															
		清水 義昭	ふじえ真理子	郷右近 修	近藤 善人	宮本 英彦	一色美智子	近藤 千鶴	近藤 善人	近藤 千鶴							
議案59	工事請負契約の締結（キュービクル更新等工事）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案1	議案第59号 工事請負契約の締結（キュービクル更新等工事）に対する附帯決議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

# 一般質問

認知症事故の個人賠償責任保険に市費で加入を  
熱中症から『命を守る』対策を  
ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)の活用促進を

ふじえ 真理子 議員



**問** 認知症ひとり歩き高齢者見守りネットワーク事業の現状と課題は。

**答** 登録者23人、見守り側の登録者360の個人と団体。H29、30年度の情報提供依頼は3件。地域のつながりがなく、要介護認定を受けていない方の登録が難しい。

**問** 介護する家族の不安軽減のため、家族が高額な損害賠償を求められた場合に備え、市が全額負担で個人賠償責任保険に加入する考えは。

**答** 積極的に保険に加入する考えはない。まちぐるみで認知症の方や家族を支えていく環境を質的に改善していくことが優先すべき課題と考える。

**問** 熱中症(疑い含む)で医療機関に救急搬送される瞬間冷却剤等を入れたBOX

**問** 学校で熱中症学習会などソフト面の取り組みを

**答** 科学的な根拠もある、誰もが読みやすいUDフォントの利用促進を。

**問** 行政各課発信の文書と学校で作成するプリント(学習教材や通信)で使用している書体は。

**答** 特に指定はない。

**問** 行政や教育現場でUDフォントの利用促進を

**答** 庁舎内パソコン機器の更新時(今秋)に検討する。教育現場でも積極的な活用を推奨していく。

# 一般質問



行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について17名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。(文責は各議員にあります。)

# 一般質問

市民主体の公園づくり・公園利用について

青木 亮 議員



**問** 都市公園の市民一人当たりの敷地面積が国の基準を下回っている。今後は市は公園拡張整備の考えはあるか。

**答** 南部の既成市街地地区を中心に公園を整備していきたい。

**問** 公園維持管理費削減のためパークPFIの導入を検討したか。

**答** 具体的な検討は現在行っていない。

**問** 地域の皆さんやボランティアの皆さんで公園に花を植えて育てることは可能か。

**答** 花いっぱい運動またはフラワーボランティアの制度を利用すれば可能。



**問** 健康長寿日本一を目指す市として、朝のNHKのラジオ体操公開放送を中央公園で開催しては。

**答** 今後、検討する。

**問** 公園の利用促進として公園情報アプリ、PA RKFULの活用を考えているか。

**答** 今後、調査研究する。

**問** 大型公園(勅使水辺公園・三崎水辺公園・大蔵池公園)でのイベントの利用と開催は可能か。

**答** 事前に公園内行為の申請をし、申請された内容が公衆の公園利用に支障を及ぼさないと認められる場合は、公園の利用については許可できる。また、イベントの開催はそのスペース、来場者の駐車場、近隣住民にも考慮する必要があり、主催者側で対応策をクリアできれば可能。

**問** 大規模災害が発生した場合、南部地区住民の災害廃棄物の一時置き場と公園機能を持った多目的公園整備計画はあるか。

**答** 現時点で計画はない。

# 一般質問

①前後駅無料貸出自転車事業 ②前後駅・豊明駅有料駐車場  
③防犯カメラの設置 ④友好自治体との交流

いとう ひろし 議員



**問** 累計の利用者数は。

**答** 平成28年度から31年度7月までで合計57件。

**問** 貸出自転車6台の保管場所に33坪は広すぎないか。有料駐輪場内に移設し、空いた場所を駐輪場に転用できるのでは。

**答** 広いが、目立つ場所でも適当と考える。貸出手続と保管場所は、駐輪場の再整備の中で移設の可能性を考えていきたい。

**問** 前後駅・豊明駅有料駐車場事業

**問** 市内4カ所の市営有料駐車場の利用状況及び今後の推移の予測は。

**答** 月極駐車場は豊明駅南、前後駅南ともに満車で空きがない状況。過去からの利用台数に大きな変動が見られないため、今後も現在の利用台数が続く見込み。

**問** 防犯カメラの設置

**問** 公共施設・交通機関・通学路・人通りの多いところ

**答** 一番重要なのが災害時の相互応援協定を締結していること。豊根村とのイングリッシュキャンプ等があるが、他の面で交流ができないかが課題。

**問** 友好自治体との交流

**問** 本市の友好自治体である豊根村と上松町に対する取り組みは。

**答** 犯罪抑止に看板の設置は有効と考える。防犯カメラの設置とあわせて看板を設置するように働きかけていく。

**問** 防犯カメラ作動中の看板をさらに設置していただきたい。

**答** 今後、近隣の市町村の状況も幅広く情報収集していきたい。

# 一般質問

・公共施設のエアコンのありかたについて  
・映像を活用した安心安全なまちづくりについて

鵜飼 貞雄 議員



**問** 「あいちクール&ウォームシェア」に該当する施設はありますか。

**答** 本市では市立図書館をシェアスポットに登録しています。

**問** 自宅にクーラーがありながら熱中症による死亡事故が起きています。気軽に立ち寄れる身近な施設、例えば老人憩いの家をクールシェアスポットに登録できませんか。

**答** 現状では難しいと考えます。しかし、まちかど運動教室や地域サロンなどをより多く開催していくことが同様の趣旨であると思ひ、介護予防の中で積極的に取り組んでいきたいと考えます。

**映像（防犯カメラ等）を活用したまちづくり**

**問** 指定管理など民間事業者が管理する施設でも防犯カメラの運用要綱は遵守されていますか。

**答** 該当する施設は運用要綱を設けていません。

**問** 現在8台分の駐車場があるが、ウォーキングの場所とバッティングしているの、道路との間の緑地帯を駐車場スペースとして利用できないか。

**答** 少し高低差もあるのので、すぐにはいかないが、一度検討する。

**問** 三崎水辺公園内にあり花壇に大々的にチューリップが咲いており、市民の皆さんにPRすることはできないか。

**答** 花壇の前を歩いた方に、フラワーボランティアの活動によりきれいに管理されていることをPRするために、公園の花壇に看板で告知したり、広報等で取材をしたりして、日頃の活動をPRしていきたい。

**問** 市民が安心して施設を利用するためにも、要綱の整備は必要であり整備を進めたいと思ひます。

**問** 小学校へ防犯カメラ設置は必要と思ひますが。

**答** 小学校には防犯カメラを設置しておりませんが、現在設置に向けて準備を進めております。

**問** ドライブレコーダー未装着の公用車にドライバーレコーダーを装着していきませんか。

**答** 事故の真相確認などに大変有効ですので、今後長く使用する車両には更新時期に関わらず装着したいと考えています。

**問** 愛知県警と名古屋市が、公用車のドライバーレコーダー等の画像提供について協定を結びました。豊明市でも公用車等の画像提供をしていくお考えはありますか。

**答** 協定は結んでいませんが、要請があれば速やかに協力していきたいと考えています。

# 一般質問

三崎水辺公園の維持管理について

服部 龍一 議員



**問** 三崎水辺公園内に、老木化している桜の木はどれくらいあるか。

**答** 昭和48年に供用開始して46年が経過しており、平成26年に愛知教育大学の先生に観察、調査していただいたところ、多くの木が老木化していた。

**問** 桜の木の植え替え等の計画について。

**答** 市内でも指折りの桜の名所であり、大木が一齐になくなってしまつような大規模な植え替えではなく、危険な木の伐採と3本程度の植栽を毎年行っている状況。

**問** 斜面上の表層の土が流れているところの維持管理について。

**答** 大変危険な状態になつてきているので、草の生えるような土のうを法肩部分に置いて、園路の土がこれ以上流出しないように補修をしていく。

**問** 現在8台分の駐車場があるが、ウォーキングの場所とバッティングしているの、道路との間の緑地帯を駐車場スペースとして利用できないか。

**答** 少し高低差もあるのので、すぐにはいかないが、一度検討する。

**問** 三崎水辺公園内にあり花壇に大々的にチューリップが咲いており、市民の皆さんにPRすることはできないか。

**答** 花壇の前を歩いた方に、フラワーボランティアの活動によりきれいに管理されていることをPRするために、公園の花壇に看板で告知したり、広報等で取材をしたりして、日頃の活動をPRしていきたい。



# 一般質問

増加する外国籍市民への支援策充実を求める  
市三役・校長にも相互評定（逆勤評）を  
ブロック塀の地震対策を拡充せよ

ごとう 学 議員



**問** 近年外国籍市民が増し、約3千2百人に及ぶ。ホームページの多言語化、AI通訳機や三者通訳テレビ電話の導入をどうするか。

**答** 窓口対応は喫緊の課題なので検討したい。

**問** 外国人の日本語教育やシエパトン市への市民派遣事業は、国際交流協会に負つところが大きいですが、市も責任を持つべきではないか。

**答** 国際交流協会と相談しながら前向きに検討したい。

**二役等にも逆勤評を**

**問** 市の幹部・管理職には部下による逆勤評が行われ、資質向上に役立っている。対象外の市三役についても実施してどうか。

**答** （市長）人事部門から慎重に考えるべき、との話があつたが、部下からの評価は非常に大きいので対象にする。

**問** 校長についても、市教委は監督権限があるので逆勤評を検討しては。

**答** （教育長）相当量の労力がかかるので難しい。

**ブロック塀対策の進捗状況は**

**問** 大阪北部地震で、小学女児が倒れたブロック塀で圧死した。危険箇所の調査を臨時職員等で1年間で実施する考えは。

**答** そのようなことを検討していきたい。

**問** 補助制度が十分ではないので、申請が少ない。国・県も補助が付くようになったので拡大しては。

**答** 近隣や県の状況を確認し、研究していきたい。



（写真はイメージ）

# 一般質問

①各種設計委託料について  
②立ち上がり消火栓の維持管理費について

月岡 修一 議員



**問** ①各種設計委託料について伺います。

今までも各種設計委託料が高いと批判を浴び続けてきていますが、これらの議員からの批判に対して真摯に向き合っていますか。

**答** ご指摘のあつた個別の案件については、決められた手続きにより行つておりますが、予算積算などの精度の向上には今後も努めていきたいと考えております。

**問** 積算をしている設計業者は、豊明市の対応は生ぬるいので、組みやすいつと感じているのではないですか。

**答** 豊明市の対応が生ぬるいということはございません。

**問** 市職員として市民から預かつている貴重な財源を大切に使うという理念はありますか。

**答** ご指摘は真摯に受け止め、貴重な財源を必要事業に適切に充て、市民の要望に添えていきたいと考えています。

**問** ②立ち上がり消火栓の維持管理費について。消火栓の新設や移設に伴う各区の突然の大きな費用負担は市が補つ方法に変更していただけないですか。

**答** 新設または移設は高額となる場合もあり、特に移設は一旦撤去して新たに設置するので新設より高額になります。初期消火の重要性や、立ち上がり消火栓の工事費用が高額である状況を踏まえて、市の負担に関しては再度検討してまいります。

**問** 消火栓の立ち上がり部分のみの撤去は従来どおり各区の負担でお願いできますか。

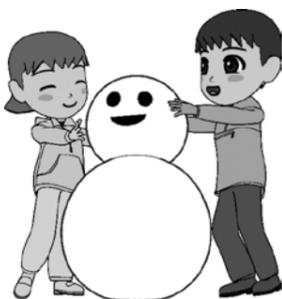
**答** 撤去工事が地中の配管等まで含まれているので、立ち上がり部分のみの負担は困難です。補助金を交付することはできませんが、今後どのようにしていくか検討します。



# 一般質問

## 積雪、凍結への対応について 保育園の送迎、おむつについて

清水 義昭 議員



### 積雪、凍結への対応

**問** 凍結等に関する周知啓発は、行っていないか。

**答** 凍結等による危険箇所を把握している。

**問** 凍結時どのような対応を行っているか。

**答** 事故防止を目的として委託業者に融雪剤散布等の指示をしている。

**問** 十分事故防止ができていると考えているか。

**答** 幹線道路がメインとなっており、生活道路まで手が届いていない。市民から道路に散布する融雪剤が必要との申し出が

**問** 吉池児童クラブが入る勤労会館の改修予算に対する基本的な考え方と具体的な対策について。

**答** 子ども専用の施設ではないので、建物の特性を考慮し、子どもたちが安心して安全に過ごすことができるよう改修工事を進めたい。具体的には、吹き抜けの転落防止策を検討している。階段の手すりも安全対策が必要と考える。ドアは引き戸にする。扉が多くあるので常時錠し、安全対策を講じる。階段入り口の柵は検討する。2階は子ども専用のため、小学低学年用の洋式トイレを検討する。照明はLED化を検討している。保護者の方には開始前に現場を見ていただく機会を考

**問** 登下校時の見守りについて

**問** 児童生徒、保護者から寄せられた不審者情報の件数について。

**答** 平成29年度26件、30年度11件、令和元年度7月までで4件。

**問** 登下校時の見守りボランティアに対する基本的な考え方について。

**答** ボランティアとして子どもの安全な登校を支援していただいております。重要な役割を担っていただいていると認識している。

**問** 見守り活動中の保険について。

**答** 自主防災ボランティア団体登録すれば自動的に保険対象となっている。

**問** 見守りの帽子とベストと旗は必要な都度当局からの提供を。

**答** 希望ある団体に配布する。

あれば渡している。

**問** 対応に不都合な点等あったら改善するか。

**答** 安全確保のためにできることは積極的に取り組んでいきたい。

**問** 市内公立保育園への送迎方法と安全対策はどのようなか。

**答** 自家用車での送迎が多く、駐車場が不足している園がある。駐車場に職員が立つ等安全確保に配慮している。

**問** おむつ、おしりふき定額制サービスの導入および、おむつを保育園で廃棄することを検討できないか。

**答** 定額制サービスを導入する予定はない。廃棄については、布おむつの頃の経緯であると承知しているが、処理費用の問題や私立での導入が進んでいない現状もあり動向を見極める時期が必要と考えている。

# 一般質問

## 道路維持管理について

毛受 明宏 議員



**問** 道路のひび割れについて。

**答** 県道は愛知県が県全域において路面性状調査を実施し、この結果に基づき優先度が高いと判断された箇所から予算計上して補修する。市道は週3回のパトロールを実施、発見次第補修作業をする。広範囲にひび割れを起こしている場合は計画的に舗装打ち換え等実施する。

**問** 側溝清掃と排水改修について。

**答** 県道は県が管内の他の側溝の損傷状況を勘案し、優先度をつけて補修や清掃を実施する。以前から要望の出ている瀬戸大府東海線と国道1号に分かれるところの排水不良箇所は県に要望し協議を進め、この度、現地調査を実施し、排水対策工事を実施すると回答をいただいている。市道はパトロールを実施し側溝やスクリーン等の詰まりの点検をして、必要な措置



県は道路パトロールをしていると言うが、この現況は？

を取っている。市民からの側溝清掃の依頼があった場合、現地を確認して必要に応じ清掃等を行う。

**問** 路面・路肩清掃について。

**答** 県道は県が道路パトロール時に砂れきが沖積しているところを清掃実施しているが、通常、路面清掃車は実施していない。歩道を歩きにくいと苦情は入っていた。現場の方で対応をした。車道側の大きくなった草木で車に傷がついたという苦情は入っていない。市道は必要に応じて路面及び路肩清掃をその都度実施しており、今後も安全な道路空間の維持管理に努めていく。

# 一般質問

## 小・中学校における安全対策について

近藤 千鶴 議員



**問** 事故・犯罪から児童・生徒を守るためには自治体と地域の防犯体制の強化が必要と考え、安全に関する現状と課題について伺う。

**答** 救急搬送が必要なケガや交通事故も発生している。H30年度は11件の不審者情報があった。各学校から保護者への伝達には学校間でずれがないよう確認していく。

**問** 安全確保の対策について。

**答** 学校安全計画を立て指導している。教職員は救急救命講習や通学路の点検、毎月施設の安全点検などを行っている。

**問** 登下校時の安全管理について。

**答** 多くのボランティアの方々に見守りをいただいている。また、学校においても安全指導を継続的に行っている。学校との連携は年2回、子どもの安全・安心地域連絡協議会、小学校区ごと

の情報交換会を開催している。

**問** 安全教育の推進について。

**答** 全小学校で学区の安全マップを作成している。学校とPTAが主体となり、危険箇所や子ども一〇番の家を入れたマップを作成した学校もある。中学校は未作成の学校もあるが、そういった学校はPTAによる危険箇所の点検を主に夏休みの期間に実施し、その中でも緊急性の高いものは直ちに関係部署に連絡して対応している。

自分の身は自分で守るという視点での安全教育を推進し、「コミュニケーション・スクール化を拡大していきたいと考えている。





### 就学援助の条件は早生まれの子でも同じに 自動車の後付けの誤操作防止装置が注目されている

郷右近 修 議員

家庭の経済的条件によらず子どもが学校で学べるように

**問** 入学前に支給される就学援助の申請では、早生まれの子どもの世帯だと収入の条件が低くなる事例があると聞かすが、豊明市ではどうか？

**答** 昨年度から就学援助の入学前支給を行っており、申請時に5歳ならその条件で生活保護支給基準を算定し、1・35倍までを対象にしている。

**問** 両親と子ども一人のケースで計算するなどのくらの差になるか？

**答** 5歳児だと月額18万1480円、6歳児だと18万6205円。

**問** 年間5万円の収入差で就学援助が受けられないことのないよう、子どもは6歳とみなして計算してはどうか？

**答** 制度の趣旨は理解しているので、4月1日（入学時）の年齢で対応したい。

交通事故とその被害を防止するために

**問** 交通事故は被害者も加害者も大きな損害を負う。自動車の事故ではペダルの誤操作が原因ではないかと思われるものも報じられている。後付けの誤操作防止装置に高齢の住民の関心が広まっているようだが、市の補助を導入してはどうか？

**答** 県内では誤操作防止装置の取り付けに補助金を導入している市町はない。今後、国の交通事故対策や他の市町の状況を注視したい。

**問** 東京都は誤操作防止装置の取り付けに8割の補助を行っている。自動車との関連が強い地域なので、愛知県に補助制度の導入を求めています？

**答** 県と市町村の意見交換のような場で要望していきたい。

## 一般質問

### 豊明市・上松町 友好自治体議員合同研修会

令和元年7月10日・11日、第13回友好自治体議員合同研修会が長野県上松町にて開催されました。

上松町は、長野県の西部、木曾郡のほぼ中央に立地し、町の中央部を北から南へ木曾川が貫流し、幽玄な渓谷など木曾八景のうち五景を町内で占める美しい景観のまちです。

自然豊かな緑や川の景色を楽しみながら意見交換会会場に到着しました。意見交換会は、今年度から森林の保全整備や木材利用の促進のため、市町村に森林環境譲与税が交付されることから、豊明市が友好自治体である上松町の木材で作られた食器、または玩具を8月以降に出生の市内在住の赤ちゃんにプレゼントする事業を始めるにあたり、

木材利用の質問が多くありました。

続いて、交流会でも木材事業の話、上松町の英雄、御嶽海関などの話題が熱く続きました。



2日目、上松町には家具作りなどを学べる技術専門校があり、その学校を卒業された方々で作られた「地域おこし協力隊木工部」の工房を見学させ



ていただき、様々な事業内容を説明していただきました。木工芸の後継者問題が深刻とのことでした。

続いて、体験学習では、木材を使つての表札作り。板に写した文字の輪郭を熱した針金で焼き切っていくきます。字面の多い議員は苦労していましたが、オンラインの作品に参加者は大満足でした。多くのことを学んだ研修会は、今後もお互いのまちの魅力を高め、活性和発展にもつなげていくことと思ひます。



### 日本語教育推進に関する法律の施行を踏まえて

近藤 郁子 議員

**問** 年々増加する外国人の日本での就労に伴い、豊明市も例外なく外国人の転入が増加している。市は平成21年以来、継続して外国人児童生徒の日本語初期教育事業を行い、年々増加する外国人の子どもたちの支援をしてきた。第2次豊明市多文化共生推進計画でも取り組まれている中、今年、国が制定した日本語教育推進基本法は、大人から子どもまで全ての外国人が生活しやすいよう日本語教育をスタートしていくことになった。市内中小企業で働く外国人もふえており、早急に現状と問題点を踏まえ、豊明市としてどう進めていくのか考えを伺う。

**答** 学校以外での外国人の方への日本語教育については、豊明市国際交流協会が市内外国人小学生向けの子どもの日本語教室と外国人市民向けの日本語教室を開催しており、

多くの外国人の方が参加をしている。今後外国人の増加が見込まれ、外国人が日常生活及び社会生活を円滑に営めるよう豊明市国際交流協会と協議、検討していくことにも、愛知県国際交流協会が行っている日本語教室についてもPRをしていく。

**問** 日本語が通じないことで問題とかならないか？

**答** ポルトガル語と英語以外は、語学に精通している職員で対応しているが、中には全然言葉が通じないケースもある。ごみ出しに関するパンフレット等も限られた言語のみの対応。

**問** 解決方法は？

**答** 市内の約3000人を超える外国人の方へ対応するため、国の制度等にアンテナを高く張って取り入れられるものに関して取り入れていきたい。

## 一般質問

## 12月定例月議会の開催日程(予定)

11月27日(水) 本会議(議案上程・提案説明)	12月 9日(月) 本会議(議案質疑・委員会付託)
11月29日(金) 本会議(一般質問)	12月10日(火) 総務委員会
12月 2日(月) 本会議(一般質問)	12月12日(木) 健康福祉委員会
12月 3日(火) 本会議(一般質問)	12月13日(金) 建設文教委員会
12月 5日(木) 本会議(一般質問)	12月20日(金) 本会議(委員長報告・討論・採決)

※ 本会議・委員会とも午前10時より開かれます。  
上記は予定のため、変更される場合があります。  
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

次回の議会だよりの発行は  
2月1日です。

あなたの声を聴きたくて

# 議会報告会 2019



# 11/23 (土)

10時00分～11時30分  
(9時30分開場)



場所 **中央公民館** (市役所隣り)

## ◆総務委員会



委員長  
毛受 明宏



副委員長  
ふじえ 真理子



ごとう 学



青木 亮



一色 美智子



三浦 桂司

## ◆健康福祉委員会



委員長  
鶴飼 真雄



副委員長  
月岡 修一



服部 龍一



堀内 ちほ



中村めぐみ



郷右近 修



近藤 善人

## ◆建設文教委員会



委員長  
清水 義昭



副委員長  
近藤 千鶴



いとう ひろし



林 ゆきひろ



近藤ひろひで



宮本 英彦



近藤 郁子

### <内容>

第1部 3つの常任委員会からの報告

第2部 3グループに分かれて意見交換

※お車の方は市役所駐車場をご利用下さい

※皆様のお越しを議員一同お待ちしております

【お問い合わせ】

豊明市議会事務局

電話 0562(92)1121

Email [gikai@city.toyoake.lg.jp](mailto:gikai@city.toyoake.lg.jp)

豊明市議会 **検索**